



平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月13日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 大真空

コード番号 6962 URL <http://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 宗平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 土井 紀夫

TEL 079-426-3211

定時株主総会開催予定日 平成23年6月29日

配当支払開始予定日

平成23年6月30日

有価証券報告書提出予定日 平成23年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	37,983	18.8	1,425	16.1	852	39.9	425	81.5
22年3月期	31,978	△12.3	1,227	—	609	—	234	—

(注) 包括利益 23年3月期 △461百万円 (—%) 22年3月期 1,003百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	10.25	—	1.5	1.5	3.8
22年3月期	5.64	—	0.8	1.1	3.8

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 ー百万円 22年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	57,507	32,276	50.0	694.05
22年3月期	57,732	32,556	51.5	716.78

(参考) 自己資本 23年3月期 28,777百万円 22年3月期 29,734百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	2,841	△4,995	1,134	11,599
22年3月期	2,316	△1,560	25	12,660

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	207	88.7	0.7
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	331	78.0	1.1
24年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00		27.6	

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	6.8	1,100	11.2	900	148.2	450	280.3	10.85
通期	41,000	7.9	2,500	75.4	2,100	146.4	1,200	182.3	28.94

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

(注) 詳細は、13ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期	45,246,212 株	22年3月期	45,246,212 株
23年3月期	3,783,500 株	22年3月期	3,763,459 株
23年3月期	41,472,215 株	22年3月期	41,532,420 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	31,054	16.0	1,045	4.1	1,162	22.3	1,102	1.4
22年3月期	26,780	△1.8	1,004	—	951	—	1,087	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	26.59	—
22年3月期	26.17	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
23年3月期	49,372	64.8	32,009	66.6	772.01			
22年3月期	47,232	66.6	31,444	66.6	758.02			

(参考) 自己資本 23年3月期 32,009百万円 22年3月期 31,444百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	3
3. 経営方針	3
(1) 会社の経営の基本方針	3
(2) 中長期的な会社の経営戦略	3
4. 連結財務諸表	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	12
(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	13
(8) 表示方法の変更	13
(9) 追加情報	14
(10) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(連結包括利益計算書関係)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
5. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23
(4) 継続企業の前提に関する注記	25
6. その他	25

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、アジアを中心とした輸出の増加や、企業収益の改善に伴う設備投資の増加などにより、概ね堅調に推移しました。世界経済におきましては、中国を中心としたアジア経済は引き続き好調に推移し、米国においても政策効果なども加わり景気は穏やかな回復基調となりました。欧州では一部の国で財政危機などにより景気減速が懸念されたものの、総じて景気の改善が継続しました。

このような経済環境の中、携帯電話市場ではスマートフォンなどの高機能端末向けの製品が大きく伸び、カーエレクトロニクスの関連市場も堅調に推移しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は37,983百万円（前年同期比18.8%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、小型・新製品の投入による製品ミックスの改善や生産性向上などコスト改善を継続し、営業利益は1,425百万円（前年同期比16.1%増）となりました。また為替相場の円高/ドル安の影響により、為替差損582百万円を計上しましたが、経常利益は852百万円（前年同期比39.9%増）、当期純利益は425百万円（前年同期比 81.5%増）となりました。

また、当事業年度の個別業績につきましては、売上高は31,054百万円（前年同期比16.0%増）となりました。また、営業利益は1,045百万円（前年同期比4.1%増）、経常利益は1,162百万円（前年同期比22.3%増）、当期純利益1,102百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

(次期の見通し)

今後の経済状況におきましては、中長期的に穏やかな回復基調で推移すると思われます。しかしながら、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、国内経済の先行きは不透明となり、世界経済への様々な影響も懸念される状況です。

このような経済環境の中、電子部品業界におきましても、サプライチェーンにおける影響について慎重な見方が必要であり、為替変動や原材料価格の上昇などの懸念材料もあります。当社といたしましては、スマートフォンやスマートグリッドなど拡大する新しいマーケットに小型・高精度・環境対応製品などの高付加価値製品を拡販し、体制を強化するため営業人員の増員や技術サービスの強化も継続し、受注獲得に努め業績を向上させてまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高41,000百万円、営業利益2,500百万円、経常利益2,100百万円、当期純利益1,200百万円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

当連結会計年度の財政状態は、総資産57,507百万円であり、前連結会計年度末と比較して224百万円減少しております。これは主に有価証券の減少などによるものであります。

また、負債は55百万円増加しております。その主なものは、借入金の増加などによるものであります。

少数株主持分を含めた純資産は、279百万円減少しております。これは主に為替換算調整勘定の減少などによるものであります。

これらにより自己資本比率は1.5ポイント減少して、50.0%となりました。

当連結会計期間の連結キャッシュ・フローの状況は、それぞれ次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,841百万円となりました。これは主に減価償却費計上などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,995百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,134百万円となりました。これは主に少数株主からの払込による収入などによるものであります。

これらの結果、当連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計期間末に比べ1,060百万円減少し、当連結会計期間末には11,599百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率	54.1 %	56.9 %	52.1 %	51.5 %	50.0 %
時価ベースの自己資本比率	57.0 %	29.2 %	11.3 %	32.1 %	32.6 %
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.4 年	2.0 年	4.1 年	7.2 年	6.0 年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	11.4	10.5	10.2	5.8	7.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは会社競争力の維持のため、企業体質の強化等を総合勘案しながら、株主のみなさまに対して利益還元として安定的な配当を継続することが重要な基本方針と考えております。また、将来の事業拡大のための設備投資、研究開発などの資金需要に備えるためにも内部留保を充実させ、経営体質の一層の強化を図ってまいり所存であります。

上記方針のもと、当期末の配当につきましては、1株当たり4円とすることといたしました。この結果、年間配当金は1株当たり8円となります。なお、次期の配当につきましては、1株当たり8円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成22年6月30日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため、開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは「信頼」の経営理念の基に、グローバル企業として世界中の人々に信頼される企業グループでありたいと考えております。

「より良い製品を、より安く、より早く」をモットーに、ニーズにマッチした製品作りを通じて、お客様や株主のみなさまから信頼を得るとともに、社会に貢献できる経営を推進してまいります。

(2) 中長期的な会社の経営戦略

さまざまな経営環境の変化に対応して、従来から事業構造改革を推進して利益重視の経営への転換を図ってまいりましたが、今後も選択と集中を強めるとともに、グループ一体となって企業価値の向上に努めてまいります。

情報通信、デジタル家電、カーエレクトロニクスなど水晶デバイスのマーケットは今後も拡大が見込まれます。当社グループでは、蓄積された要素技術と優れた技術を駆使して、これら高度化するニーズに応え、差別化製品につなげてまいります。

また、Q・C・D（Quality Cost Delivery）で優位に立つ生産戦略と、ニーズ追求型の販売戦略を展開することにより、CS（Customer Satisfaction）の向上と「KDS」ブランドを訴求します。事業領域を明確にすることにより経営資源を集中させ、さらに技術、製造、販売が一体となって、事業の発展とより効率的な経営に邁進いたします。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,407,530	9,781,926
受取手形及び売掛金	10,164,045	9,870,982
有価証券	3,364,559	1,866,661
商品及び製品	2,461,374	2,592,406
仕掛品	2,911,954	3,206,088
原材料及び貯蔵品	1,991,695	2,264,342
繰延税金資産	34,384	42,256
その他	1,292,784	1,449,160
貸倒引当金	△89,537	△62,019
流動資産合計	31,538,789	31,011,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,010,629	17,649,391
減価償却累計額	△12,575,370	△12,747,687
建物及び構築物(純額)	5,435,258	4,901,703
機械装置及び運搬具	38,803,801	40,173,304
減価償却累計額	△27,196,685	△28,212,536
機械装置及び運搬具(純額)	11,607,115	11,960,768
工具、器具及び備品	5,493,328	5,477,542
減価償却累計額	△4,284,383	△4,286,550
工具、器具及び備品(純額)	1,208,945	1,190,991
土地	5,666,945	5,628,613
建設仮勘定	196,345	747,948
有形固定資産合計	24,114,610	24,430,027
無形固定資産		
のれん	195,825	166,845
その他	178,700	157,456
無形固定資産合計	374,525	324,302
投資その他の資産		
投資有価証券	1,114,498	1,187,349
長期貸付金	696	7,505
繰延税金資産	9,595	29,516
その他	770,161	635,150
貸倒引当金	△190,867	△117,661
投資その他の資産合計	1,704,083	1,741,860
固定資産合計	26,193,219	26,496,190
資産合計	57,732,009	57,507,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,817,291	2,092,122
短期借入金	4,002,670	4,167,187
1年内返済予定の長期借入金	2,957,175	3,089,033
未払金	1,199,664	1,279,670
未払法人税等	153,036	215,010
繰延税金負債	5,671	5,077
賞与引当金	267,541	512,757
役員賞与引当金	—	15,000
その他	765,965	857,933
流動負債合計	12,169,018	12,233,793
固定負債		
長期借入金	9,635,978	9,706,504
繰延税金負債	615,011	514,172
退職給付引当金	1,494,885	1,579,442
長期未払金	1,127,241	1,092,682
資産除去債務	—	23,974
その他	133,797	81,017
固定負債合計	13,006,914	12,997,792
負債合計	25,175,933	25,231,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	12,413,615	12,413,615
利益剰余金	724,354	812,411
自己株式	△1,509,743	△1,518,345
株主資本合計	30,973,110	31,052,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,130	△114,869
為替換算調整勘定	△1,280,240	△2,160,672
その他の包括利益累計額合計	△1,239,110	△2,275,541
少数株主持分	2,822,075	3,499,384
純資産合計	32,556,076	32,276,408
負債純資産合計	57,732,009	57,507,994

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
売上高	31,978,158	37,983,067
売上原価	25,087,157	30,280,628
売上総利益	6,891,001	7,702,438
販売費及び一般管理費	5,663,571	6,277,284
営業利益	1,227,429	1,425,154
営業外収益		
受取利息	40,017	22,902
受取配当金	25,606	24,171
補助金収入	—	251,700
受取保険金	60,433	51,606
その他	183,742	168,050
営業外収益合計	309,799	518,431
営業外費用		
支払利息	402,839	384,655
為替差損	341,887	582,891
その他	183,238	123,920
営業外費用合計	927,966	1,091,466
経常利益	609,263	852,118
特別利益		
固定資産売却益	3,095	19,522
減損損失戻入益	—	114,727
投資有価証券売却益	197,161	—
その他	13,229	15,213
特別利益合計	213,485	149,463
特別損失		
固定資産売却損	1,275	6,705
固定資産除却損	24,848	16,763
減損損失	47,037	—
投資有価証券売却損	31,008	—
投資有価証券評価損	1,408	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10,191
持分変動損失	14,131	26,479
その他	1,217	1,531
特別損失合計	120,927	61,670
税金等調整前当期純利益	701,821	939,911
法人税、住民税及び事業税	291,110	332,618
法人税等調整額	17,532	△80,924
法人税等合計	308,643	251,693
少数株主損益調整前当期純利益	393,178	688,218
少数株主利益	158,938	263,108
当期純利益	234,240	425,109

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	688,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△155,999
為替換算調整勘定	—	△993,367
その他の包括利益合計	—	△1,149,366
包括利益	—	△461,148
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	△611,321
少数株主に係る包括利益	—	150,173

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	19,344,883	19,344,883
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	19,344,883	19,344,883
資本剰余金		
前期末残高	12,413,680	12,413,615
当期変動額		
自己株式の処分	△64	—
当期変動額合計	△64	—
当期末残高	12,413,615	12,413,615
利益剰余金		
前期末残高	615,863	724,354
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
連結子会社の決算期変更に伴う増加額	—	36,260
当期純利益	234,240	425,109
当期変動額合計	108,491	88,056
当期末残高	724,354	812,411
自己株式		
前期末残高	△1,405,360	△1,509,743
当期変動額		
自己株式の取得	△104,674	△8,602
自己株式の処分	291	—
当期変動額合計	△104,382	△8,602
当期末残高	△1,509,743	△1,518,345
株主資本合計		
前期末残高	30,969,066	30,973,110
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
連結子会社の決算期変更に伴う増加額	—	36,260
当期純利益	234,240	425,109
自己株式の取得	△104,674	△8,602
自己株式の処分	226	—
当期変動額合計	4,044	79,454
当期末残高	30,973,110	31,052,565

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△54,003	41,130
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	95,133	△155,999
当期変動額合計	95,133	△155,999
当期末残高	41,130	△114,869
為替換算調整勘定		
前期末残高	△1,654,842	△1,280,240
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	374,601	△880,431
当期変動額合計	374,601	△880,431
当期末残高	△1,280,240	△2,160,672
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	△1,708,845	△1,239,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	469,735	△1,036,430
当期変動額合計	469,735	△1,036,430
当期末残高	△1,239,110	△2,275,541
少数株主持分		
前期末残高	2,560,506	2,822,075
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	261,569	677,309
当期変動額合計	261,569	677,309
当期末残高	2,822,075	3,499,384
純資産合計		
前期末残高	31,820,727	32,556,076
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
連結子会社の決算期変更に伴う増加額	—	36,260
当期純利益	234,240	425,109
自己株式の取得	△104,674	△8,602
自己株式の処分	226	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	731,304	△359,121
当期変動額合計	735,348	△279,667
当期末残高	32,556,076	32,276,408

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	701,821	939,911
減価償却費	3,232,214	3,748,487
減損損失	47,037	—
のれん償却額	99,373	83,338
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	34,006	△24,160
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△261,529	247,454
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	15,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	78,828	87,265
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10,191
受取利息及び受取配当金	△65,623	△47,074
支払利息	402,839	384,655
為替差損益 (△は益)	282,688	△127,630
投資有価証券売却損益 (△は益)	△166,152	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,408	—
持分変動損益 (△は益)	14,131	26,479
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,819	△12,817
有形固定資産除却損	24,848	16,763
減損損失戻入益	—	△114,727
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,858,771	△182,238
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△83,769	△1,007,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	430,093	△344,174
その他	50,763	△295,959
小計	2,962,391	3,403,200
利息及び配当金の受取額	65,623	47,074
利息の支払額	△411,471	△368,463
法人税等の還付額	46,882	—
法人税等の支払額	△346,855	△240,497
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,316,569	2,841,314
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△113,577	—
定期預金の払戻による収入	254,798	49,890
有形固定資産の取得による支出	△2,203,615	△5,276,957
有形固定資産の売却による収入	178,840	657,143
投資有価証券の取得による支出	△55,781	△233,373
投資有価証券の売却による収入	386,838	—
子会社株式の取得による支出	△7,250	△256,759
貸付けによる支出	△5,806	△10,691
貸付金の回収による収入	5,237	3,190
その他	225	72,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,560,090	△4,995,173

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	497,083	399,711
長期借入れによる収入	4,373,937	3,955,181
長期借入金の返済による支出	△4,563,164	△3,519,553
配当金の支払額	△127,549	△374,608
少数株主からの払込みによる収入	29,536	790,695
少数株主への配当金の支払額	△79,992	△108,335
自己株式の処分による収入	226	—
自己株式の取得による支出	△104,674	△8,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,403	1,134,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	△184,386	△92,391
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	597,496	△1,111,763
連結子会社の決算期の変更に伴う期首現金及び現金同等物の増加額	—	51,066
現金及び現金同等物の期首残高	12,062,570	12,660,067
現金及び現金同等物の期末残高	12,660,067	11,599,370

継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1 連結子会社の事業年度等に関する事項	<p>連結子会社のうち、PT. KDS INDONESIA、天津大真空有限公司、加高電子股份有限公司、加高電子（深圳）有限公司、HARMONY ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.、加高電子（蘇州）有限公司、上海大真空国際貿易有限公司の決算日は12月31日、大真空（香港）有限公司、DAISHINKU (AMERICA) CORP.、DAISHINKU (SINGAPORE) PTE. LTD.、DAISHINKU (DEUTSCHLAND) GmbH、株式会社九州大真空は3月31日であります。</p> <p>連結財務諸表の作成にあたっては連結子会社の決算日現在の財務諸表を採用しております。なお、上海大真空国際貿易有限公司は3月31日現在で決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基準としております。連結決算日との間に生じた重要な取引につきましては連結上必要な調整を行っております。</p>	<p>連結子会社のうち、天津大真空有限公司、加高電子股份有限公司、加高電子（深圳）有限公司、HARMONY ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.、加高電子（蘇州）有限公司、上海大真空国際貿易有限公司の決算日は12月31日、PT. KDS INDONESIA、大真空（香港）有限公司、DAISHINKU (AMERICA) CORP.、DAISHINKU (SINGAPORE) PTE. LTD.、DAISHINKU (DEUTSCHLAND) GmbH、株式会社九州大真空は3月31日であります。</p> <p>連結財務諸表の作成にあたっては連結子会社の決算日現在の財務諸表を採用しております。なお、上海大真空国際貿易有限公司は3月31日現在で決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基準としております。連結決算日との間に生じた重要な取引につきましては連結上必要な調整を行っております。</p> <p>なお、当連結会計年度よりPT. KDS INDONESIAの決算日を12月31日から3月31日に変更しております。平成22年1月1日から平成22年3月31日までの3か月間の損益については、連結子会社の決算期変更に伴う増加額として利益剰余金に計上しております。</p>
2 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な引当金の計上基準 ① 役員賞与引当金</p>	<p>(1) 重要な引当金の計上基準 ① 役員賞与引当金 役員賞与の支出に備えて、当連結会計年度における支給見込額に基づき計上しております。</p>

なお、上記「1 連結子会社の事業年度等に関する事項」及び「2 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な引当金の計上基準 ①役員賞与引当金」以外は、最近の有価証券報告書（平成22年6月30日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<p>前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)</p>
<p>—————</p>	<p>(資産除去債務に関する会計基準の適用) 当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年 3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年 3月31日)を適用しております。これにより、営業利益および経常利益が2,468千円、税金等調整前当期純利益が12,659千円それぞれ減少しております。</p>

表示方法の変更

<p>前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)</p>
<p>(連結損益計算書) 「連結財務諸表に関する会計基準(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年 3月24日 内閣府令第5号)が平成21年 4月 1日以後開始する連結会計年度から適用できることになったことに伴い、当連結会計年度では、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。</p>	<p>—————</p>

追加情報

前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)																
<p>(子会社の増資について)</p> <p>当社連結子会社である加高電子股份有限公司は、平成22年3月25日開催の董事会において、財務体質改善及び設備投資等を目的とした増資を行う旨の決議をいたしました。</p> <p>当該連結子会社の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">商号</td> <td>加高電子股份有限公司</td> </tr> <tr> <td>代表者</td> <td>楊 瑞陽</td> </tr> <tr> <td>本店所在地</td> <td>台湾、高雄</td> </tr> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>水晶製品事業</td> </tr> </table> <p>増資の内容</p> <p>(1) 増資額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">増資基準日における株主に対する割当増資</td> <td style="text-align: right;">400,000千NTドル</td> </tr> <tr> <td>公募増資</td> <td style="text-align: right;">50,000千NTドル</td> </tr> <tr> <td>従業員に対するストック・オプションの付与</td> <td style="text-align: right;">50,000千NTドル</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(増資後資本金 1,070,412千NTドル)</td> </tr> </table> <p>(2) 持分比率 増資前 50% 増資後 47%</p> <p>平成22年6月30日開催の董事会において決定した事項</p> <p>(1) 増資基準日 平成22年7月23日 (2) 公募期間 平成22年8月27日～31日 (3) 払込期日 平成22年9月6日</p> <p style="text-align: center;">—————</p>	商号	加高電子股份有限公司	代表者	楊 瑞陽	本店所在地	台湾、高雄	主な事業内容	水晶製品事業	増資基準日における株主に対する割当増資	400,000千NTドル	公募増資	50,000千NTドル	従業員に対するストック・オプションの付与	50,000千NTドル	(増資後資本金 1,070,412千NTドル)		<p style="text-align: center;">—————</p> <p>(包括利益に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。</p>
商号	加高電子股份有限公司																
代表者	楊 瑞陽																
本店所在地	台湾、高雄																
主な事業内容	水晶製品事業																
増資基準日における株主に対する割当増資	400,000千NTドル																
公募増資	50,000千NTドル																
従業員に対するストック・オプションの付与	50,000千NTドル																
(増資後資本金 1,070,412千NTドル)																	

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)

当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	703,975	千円
少数株主に係る包括利益	299,024	"
計	1,003,000	"

当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	95,133	千円
為替換算調整勘定	514,687	"
計	609,821	"

(セグメント情報等)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）において、水晶製品事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,025,326	1,331,365	17,511,065	1,110,401	31,978,158	—	31,978,158
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,754,928	425	9,198,900	712	23,954,966	(23,954,966)	—
計	26,780,254	1,331,790	26,709,965	1,111,113	55,933,124	(23,954,966)	31,978,158
営業費用	24,022,549	1,378,224	26,400,227	1,198,297	52,999,299	(22,248,571)	30,750,728
営業利益又は営業損失(△)	2,757,705	△46,434	309,737	△87,183	2,933,824	(1,706,394)	1,227,429
II 資産	24,574,054	552,420	27,655,368	512,463	53,294,306	4,437,702	57,732,009

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………ドイツ

(2) アジア………香港、シンガポール、中国、インドネシア、台湾、タイ

(3) 北米……………米国

3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。

	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	1,804,491千円	提出会社の総務部門・財務部門等一般管理部門に係る費用
消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額	12,924,414千円	提出会社における余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等

c. 海外売上高

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

	欧州	アジア	北米	計
I 海外売上高（千円）	1,296,539	20,961,184	1,150,847	23,408,570
II 連結売上高（千円）	—	—	—	31,978,158
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	4.1	65.5	3.6	73.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………ドイツ

(2) アジア………香港、シンガポール、中国、台湾

(3) 北米……………米国

3 海外売上高は、当社グループ（当社及び連結子会社）の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

d. セグメント情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、水晶応用電子部品を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、欧州、中国、台湾、アジアの各地域をDAISHINKU (AMERICA) CORP.（米国）、DAISHINKU (DEUTSCHLAND) GmbH（欧州）、大真空（香港）有限公司（中国）、天津大真空有限公司（中国）、加高電子股份有限公司（台湾）、DAISHINKU (SHINGAPORE) PTE. LTD.（アジア）及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社の報告セグメントは生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「中国」、「台湾」及び「アジア」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	12,025,326	1,110,401	1,331,365	5,518,979	9,918,490	2,073,594	31,978,158	—	31,978,158
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	14,754,928	712	425	3,955,478	1,561,842	4,108,771	24,382,159	△24,382,159	—
計	26,780,254	1,111,113	1,331,790	9,474,458	11,480,333	6,182,366	56,360,318	△24,382,159	31,978,158
セグメント利益 又は損失 (△)	956,048	△87,183	△46,434	△416,540	555,461	256,271	1,217,621	9,808	1,227,429
セグメント資産	37,501,321	512,463	552,420	9,701,592	12,466,203	5,534,623	66,268,624	△8,536,614	57,732,009
その他の項目									
減価償却費	1,075,533	2,681	635	725,275	675,603	641,683	3,121,412	△106,756	3,014,656
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,321,343	393	768	296,054	502,303	125,955	2,246,817	—	2,246,817

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額9,808千円には、セグメント間取引消去134,119千円、のれんの償却額△99,373千円、その他の調整額△24,937千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△8,536,614千円には、セグメント間の債権と債務の相殺消去額△8,308,469千円、のれん195,825千円、その他の調整額△423,970千円が含まれております。

(3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引に係る調整額であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………ドイツ

(3) アジア……………インドネシア、シンガポール

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	11,821,274	1,168,104	1,535,448	8,172,258	13,232,916	2,053,064	37,983,067	—	37,983,067
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	19,233,561	98,271	2,479	4,984,728	1,835,383	4,739,210	30,893,635	△30,893,635	—
計	31,054,835	1,266,376	1,537,927	13,156,987	15,068,300	6,792,274	68,876,702	△30,893,635	37,983,067
セグメント利益 又は損失 (△)	1,031,646	59,668	17,610	△642,675	919,863	27,813	1,413,926	11,227	1,425,154
セグメント資産	36,364,683	515,897	595,668	8,849,832	13,447,434	5,078,047	64,851,564	△7,343,569	57,507,994
その他の項目									
減価償却費	1,430,213	2,113	1,004	702,865	702,389	715,618	3,554,203	△22,780	3,531,422
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	2,576,799	—	2,399	882,420	1,171,416	939,775	5,572,811	—	5,572,811

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額11,227千円には、セグメント間取引消去84,430千円、のれんの償却額△83,338千円、その他の調整額10,134千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額△7,343,569千円には、セグメント間の債権と債務の相殺消去額△7,084,731千円、のれん166,845千円、その他の調整額△425,683千円が含まれております。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引に係る調整額であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 北米……………米国
 - (2) 欧州……………ドイツ
 - (3) アジア………インドネシア、シンガポール

(追加情報)

当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
1株当たり純資産額	716円78銭	1株当たり純資産額	694円05銭
1株当たり当期純利益金額	5円64銭	1株当たり当期純利益金額	10円25銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		同左	

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	当連結会計年度末 (平成23年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	32,556,076	32,276,408
普通株式に係る純資産額(千円)	29,734,000	28,777,024
差額の主な内訳(千円)		
少数株主持分	2,822,075	3,499,384
普通株式の発行済株式数(千株)	45,246	45,246
普通株式の自己株式数(千株)	3,763	3,783
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	41,482	41,462

2 1株当たり当期純利益金額

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	234,240	425,109
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	234,240	425,109
期中平均株式数(千株)	41,532	41,472

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,712,544	6,919,194
受取手形	211,724	280,778
売掛金	7,656,342	8,888,090
有価証券	3,364,559	1,866,661
商品及び製品	535,322	705,842
仕掛品	1,593,778	1,897,902
原材料及び貯蔵品	793,650	733,247
前払費用	96,474	100,647
関係会社短期貸付金	2,680,483	—
未収入金	562,812	560,823
立替金	80,231	83,631
その他	108,210	10,333
貸倒引当金	△49,855	△44,517
流動資産合計	24,346,278	22,002,634
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,793,296	11,825,093
減価償却累計額	△8,995,056	△9,139,944
建物（純額）	2,798,240	2,685,148
構築物	908,988	907,988
減価償却累計額	△810,924	△826,512
構築物（純額）	98,063	81,476
機械及び装置	20,789,595	22,840,873
減価償却累計額	△18,001,010	△18,974,410
機械及び装置（純額）	2,788,584	3,866,462
車両運搬具	51,702	48,572
減価償却累計額	△46,396	△43,735
車両運搬具（純額）	5,306	4,837
工具、器具及び備品	3,128,832	3,159,810
減価償却累計額	△2,494,018	△2,521,918
工具、器具及び備品（純額）	634,814	637,892
土地	5,094,807	5,083,062
建設仮勘定	127,940	72,833
有形固定資産合計	11,547,756	12,431,712
無形固定資産		
特許権	32,812	26,562
ソフトウェア	6,257	7,025
電話加入権	12,591	12,591
施設利用権	995	510
無形固定資産合計	52,657	46,690

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,076,629	1,127,274
関係会社株式	9,831,058	13,247,295
関係会社出資金	22,345	22,345
関係会社長期貸付金	62,011	—
破産更生債権等	73,195	—
長期前払費用	11	—
保険積立金	219,670	231,783
その他	207,718	396,219
貸倒引当金	△206,408	△133,857
投資その他の資産合計	11,286,232	14,891,059
固定資産合計	22,886,646	27,369,462
資産合計	47,232,925	49,372,096
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,717,915	2,167,361
短期借入金	1,479,120	1,449,450
1年内返済予定の長期借入金	1,325,000	2,064,400
未払金	709,679	680,782
未払費用	238,694	281,109
未払法人税等	64,411	68,277
預り金	24,244	21,962
賞与引当金	242,625	490,963
役員賞与引当金	—	15,000
その他	3,682	1,896
流動負債合計	6,805,371	7,241,203
固定負債		
長期借入金	7,320,000	8,455,600
退職給付引当金	1,357,221	1,410,893
繰延税金負債	29,709	4,593
資産除去債務	—	23,974
その他	275,814	226,127
固定負債合計	8,982,745	10,121,188
負債合計	15,788,117	17,362,391

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金		
資本準備金	5,781,500	5,781,500
その他資本剰余金	6,632,115	6,632,115
資本剰余金合計	12,413,615	12,413,615
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,154,704	1,884,181
利益剰余金合計	1,154,704	1,884,181
自己株式	△1,509,743	△1,518,345
株主資本合計	31,403,460	32,124,335
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,348	△114,630
評価・換算差額等合計	41,348	△114,630
純資産合計	31,444,808	32,009,705
負債純資産合計	47,232,925	49,372,096

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	26,780,255	31,054,894
売上原価		
製品期首たな卸高	538,858	221,330
商品期首たな卸高	470,451	313,991
当期商品仕入高	10,047,681	11,672,101
当期製品製造原価	11,715,888	14,443,270
他勘定振替高	598	465
製品期末たな卸高	221,330	351,307
商品期末たな卸高	313,991	354,534
売上原価合計	22,236,959	25,944,386
売上総利益	4,543,295	5,110,507
販売費及び一般管理費	3,538,708	4,064,696
営業利益	1,004,587	1,045,810
営業外収益		
受取利息	124,827	62,728
受取配当金	342,982	233,711
受取保険金	60,433	51,606
受取賃貸料	134,366	118,211
補助金収入	—	251,700
その他	78,809	108,219
営業外収益合計	741,419	826,177
営業外費用		
支払利息	163,164	131,533
為替差損	414,779	445,078
減価償却費	94,654	82,643
外国源泉税	46,963	11,856
その他	75,269	38,052
営業外費用合計	794,832	709,164
経常利益	951,174	1,162,824
特別利益		
固定資産売却益	—	8,594
投資有価証券売却益	197,161	—
貸倒引当金戻入額	3,684	11,940
その他	19,960	—
特別利益合計	220,805	20,534
特別損失		
固定資産除却損	1,009	15,687
投資有価証券売却損	31,008	—
投資有価証券評価損	1,408	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10,191
その他	12,727	55
特別損失合計	46,154	25,934
税引前当期純利益	1,125,825	1,157,425
法人税、住民税及び事業税	38,761	50,040
法人税等調整額	—	4,593
法人税等合計	38,761	54,634
当期純利益	1,087,064	1,102,790

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	19,344,883	19,344,883
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	19,344,883	19,344,883
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	5,781,500	5,781,500
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	5,781,500	5,781,500
その他資本剰余金		
前期末残高	6,632,180	6,632,115
当期変動額		
自己株式の処分	△64	—
当期変動額合計	△64	—
当期末残高	6,632,115	6,632,115
資本剰余金合計		
前期末残高	12,413,680	12,413,615
当期変動額		
自己株式の処分	△64	—
当期変動額合計	△64	—
当期末残高	12,413,615	12,413,615
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	193,388	1,154,704
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
当期純利益	1,087,064	1,102,790
当期変動額合計	961,315	729,477
当期末残高	1,154,704	1,884,181
利益剰余金合計		
前期末残高	193,388	1,154,704
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
当期純利益	1,087,064	1,102,790
当期変動額合計	961,315	729,477
当期末残高	1,154,704	1,884,181

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
自己株式		
前期末残高	△1,405,360	△1,509,743
当期変動額		
自己株式の取得	△104,674	△8,602
自己株式の処分	291	—
当期変動額合計	△104,382	△8,602
当期末残高	△1,509,743	△1,518,345
株主資本合計		
前期末残高	30,546,592	31,403,460
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
当期純利益	1,087,064	1,102,790
自己株式の取得	△104,674	△8,602
自己株式の処分	226	—
当期変動額合計	856,867	720,875
当期末残高	31,403,460	32,124,335
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△53,725	41,348
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	95,073	△155,978
当期変動額合計	95,073	△155,978
当期末残高	41,348	△114,630
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△53,725	41,348
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	95,073	△155,978
当期変動額合計	95,073	△155,978
当期末残高	41,348	△114,630
純資産合計		
前期末残高	30,492,866	31,444,808
当期変動額		
剰余金の配当	△125,748	△373,312
当期純利益	1,087,064	1,102,790
自己株式の取得	△104,674	△8,602
自己株式の処分	226	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	95,073	△155,978
当期変動額合計	951,941	564,897
当期末残高	31,444,808	32,009,705

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

生産、受注及び販売の状況（連結）

(1) 生産実績

当連結会計年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	前年同期比 (%)
日本 (千円)	20,518,004	—
中国 (千円)	5,915,520	—
台湾 (千円)	9,441,987	—
アジア (千円)	5,365,758	—
合計 (千円)	41,241,270	—

(注) 1. 金額は、販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当連結会計年度における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
日本	11,811,870	—	1,645,053	—
北米	1,189,243	—	100,347	—
欧州	1,541,462	—	179,067	—
中国	8,802,323	—	1,576,490	—
台湾	12,935,585	—	914,552	—
アジア	2,059,822	—	127,763	—
合計	38,340,307	—	4,543,274	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	前年同期比 (%)
日本 (千円)	11,821,274	—
北米 (千円)	1,168,104	—
欧州 (千円)	1,535,448	—
中国 (千円)	8,172,258	—
台湾 (千円)	13,232,916	—
アジア (千円)	2,053,064	—
合計 (千円)	37,983,067	—

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

改正後の「セグメント情報」の適用初年度であり、上記セグメントの区分による前連結会計年度の金額のデータを入手することが困難であるため、前年同期比は記載していません。

品目別売上高明細表（個別）

（単位：千円）

品目別	第47期 （平成22年3月31日）	第48期 （平成23年3月31日）	増減金額	前年比（%）
	売上高	売上高		
一般水晶振動子	(5,566,913)	(6,185,503)	(618,590)	(11.1)
	8,147,294	8,733,849	586,554	7.2
音叉型水晶振動子	(1,768,298)	(2,281,010)	(512,712)	(29.0)
	2,544,377	3,035,932	491,554	19.3
水晶応用製品	(8,681,880)	(11,511,639)	(2,829,759)	(32.6)
	15,111,362	17,786,535	2,675,173	17.7
その他	(977,181)	(1,498,517)	(521,335)	(53.4)
	977,221	1,498,577	521,355	53.4
合計	(16,994,273)	(21,476,671)	(4,482,397)	(26.4)
	26,780,255	31,054,894	4,274,638	16.0

（注）（ ）は内数で輸出高を表しております。